

# 宇治拾遺物語 七 (江戸後期)

梶山女学園大学デジタルライブラリー

梶山女学園大学図書館

天  
下  
の  
文  
庫  
の  
秘  
蔵



宇治拾遺物語卷第七目錄

一 五色比鹿乃事

二 播磨の為家傳佐多事

三 三条中納言水鏡乃事

四 狹排違使忠明事

五 長谷寺奈孫男預利生事

六 小野宮大御食事 付 西宮致富小路大長木

七 大御食事

宇治拾遺物語





昔より乃山は我ありとふふとをゆ先く人々おる  
 會うら流家乃色あまあり人志りれぞうを  
 ころんとてあふとあふまきあんと乃る城あう  
 あふまふあまきわあ兄山よりくれあふく人あ志  
 りまきと志る流を改りまきぬあまきあうて乃乃  
 のりあまきとまきれくまきあうてあうとあまき  
 あまき城あまきとあうてあうまきとあまきとあまきと  
 也て變てまきわおと乃まきあうて月日城とく  
 也まきあまきとあうてあうてあうてあうてあうて  
 修うあうたあまきとあうてあうてあうてあうて  
 角志あうてあうてあうてあうてあうてあうて

今いんまつるあ乃をまきまきあまきとあまきとあまきと  
 あまきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 大且世人も城下まきとあまきとあまきとあまきと  
 ちまきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 一必まきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 あまきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 あまきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 あまきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 ままきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 くらあまきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと  
 一あまきとあまきとあまきとあまきとあまきとあまきと



よあんならあまがなまて死あんとせしとあがふら  
 乃らとりのすかたあまとしてせしをせしと  
 あんちのあまのひくくあまのあまのあまの  
 あまのあまのあまのあまのあまのあまの  
 くうあまのあまのあまのあまのあまのあまの  
 うくあんならちく生あまのあまのあまのあまの  
 あまのあまのあまのあまのあまのあまのあまの  
 らくあまのあまのあまのあまのあまのあまのあまの  
 とくあまのあまのあまのあまのあまのあまのあまの  
 をきくせしあまのあまのあまのあまのあまのあまの  
 をきくせしあまのあまのあまのあまのあまのあまの















んきんりきりん出あまうーそら法が一物しんせ  
を寺僧とてあていりぬるまらかててし作そのの  
陰底もみくもかてい流るしくき道に寺れぬりきか  
らいつてきてる事にありなんきれし師いんせなる  
かへはくまけり物とてふれでいんせなるいりくまの  
あまも入の師といりていん物給る底もあま  
えれとや人もあまれしがまき乃行せん物をとて  
て佛を師とてまのまきとてありとていんせなる  
れ僧たあつまるといんせなる事いと不便乃あまある  
乃きとありあまのまきとていんせなる城のまらや人も  
あんあまのまきとていんせなる城のまらや人もあまのま

三十一

三十一

ひとてあまのまきとていんせなる城のまらや人もあまのま  
ひはくまのまきとていんせなる城のまらや人もあまのま  
よきありて七日とていんせなる城のまらや人もあまのま  
乃わくまのまきとていんせなる城のまらや人もあまのま  
をからちやしてきていんせなる城のまらや人もあまのま  
あまのまきとていんせなる城のまらや人もあまのま  
ういんせなる城のまらや人もあまのま  
んあまのまきとていんせなる城のまらや人もあまのま  
ぢとていんせなる城のまらや人もあまのま  
とんせなる城のまらや人もあまのま  
物をうらり食てまかりおけるなごよまらひてま

三十一

三十一

三十一









よきことどもすまわあてあやし乃るれある  
に乃りぬづてしうへはあやせもせむやうもあ  
我といふあんまもともかくもしてむきかくせそ  
下もかよきと二人とびたてぬきいふの男見え  
えけるいづかむまよあひんとて死ぬるよそあ  
めきしし一もちり梅子よあぬ梅子よの  
布一むしよなかりそるしびぬ乃馬よなる金肌  
りつとせきあゆもあてげ下も男よつかやう  
こらふあつはるるうとそりまねもち乃くはよ  
つとせきせ結つるあひなるい乃人のやがしてある  
しよのきいた買んとやへる様もあてあやあらうす

思くげりく志ぬきづら乃あはつ分れもそせ  
もどくゆりぬたのれもはるるもそらうそそ  
徹してきやうす人きとあひいそまもて立てた  
ありといれまきづれ事ありわしれ法も解と見ゆ  
法あまもるれくわし志ぬも中とあある地あは  
しきあまありまもことなまあひては皮も死な  
早もあかかたもまうまのあはつこの道よはる  
わしも死も法いゆらん事そせきくわもぬこび  
布一むしよせしわねも男あてんすするもあ得  
志らうとせきあひううとせきやあめらん布とと  
あまにんさううとせきとせきあひ男よるなり











